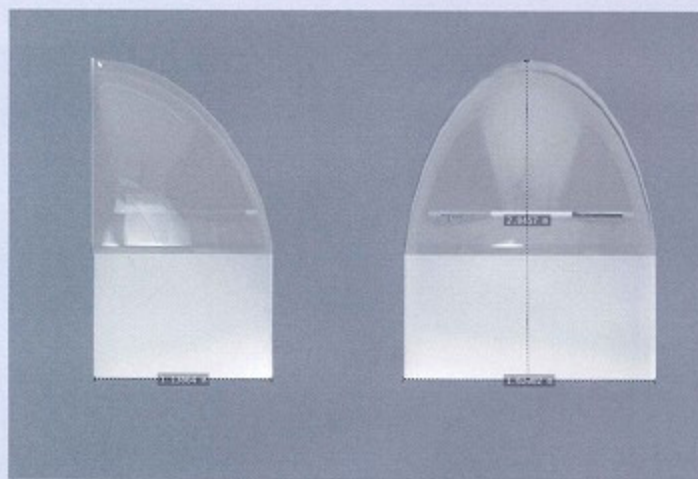
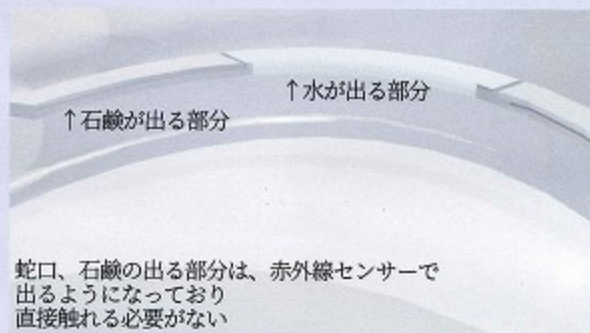


使用者が楽しんで、
かつ安心して手が洗える場所を提供する

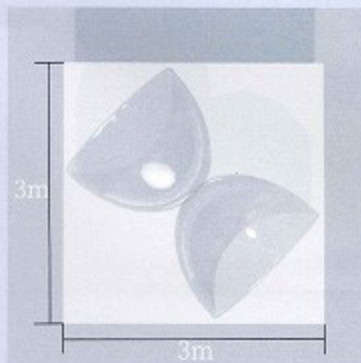
Bubble Wash



← 横からみた図



「手を洗う空間」というテーマにおいて、
コロナ禍における安全なコミュニケーションツールとしての考えを
柱としました。日常において手を洗うときの何気ない会話を楽しむことで
相互のコミュニケーションをとっていたことを改めて実感しました。
また、手を洗うという行為自体は、リフレッシュすることにもつながると
思います。しかしながら残念なことに、コロナ禍においては、
手を洗うことは重要ですが、何気ない会話も控えめにするという必要性もあります。
そこで、さまざまな年代においてのコミュニケーションが
とりづらくなっている現状を緩和できるような空間を目指しました。
デザインの基礎となるのは、泡（Bubble）をイメージしました。
色合いに関しては、柔らかい、暖かみのある清潔感を持たせ、
フォームは泡をイメージした丸みをもたせました。
理由としては、丸みは人に安心感を与える形であるため、
精神的に厳しい状況下において少しでもリラックスしながら
ひとときの安らぎを与えられながら手を洗えるデザインにしました。
対面部分は丸いフォームのクリア板にし、時間によって色を変化させることで、
アミューズメント感覚もさまざまな年代が楽しむこともでき、
相互の顔を見ながらの会話を可能とし、
現代における大きな課題である、コミュニケーション不足による
孤独感を少しでも軽減できるような空間を作りました。



↑ 上からみた図

